

# Forest Good 2019 間伐・間伐材利用コンクール

## 応募申込書（継続的取組部門）

※受付番号 継続 10

会社名・団体名等 江間忠木材株式会社 受賞年度 2017年

取組等の名称	エステックウッド		
活動の種類	<input type="radio"/>	間伐材の利用に係る取組（製品生産、資材利用、生活用品など）	
	<input type="checkbox"/>	間伐の実践（間伐の実施・普及、集約化取組、間伐技術の開発・工夫、間伐材の販売など）	
	<input type="checkbox"/>	環境教育活動（地域住民への普及啓発活動含む）	
受賞の内容 （概略）	埼玉県所沢市の【所沢市子どもと福祉の未来館】の施設整備にあたり、建物の内外に埼玉県産間伐材を使用したエステックウッドを利用して頂きました（エステックウッドとは薬剤を一切使用することなく天然木材内の腐りやすい成分を分解し耐朽性を高めた熱処理木材です）。		
受賞後の展開 （受賞から現在まで）	各地域産材での供給や森林認証材での供給等、物件毎のニーズに合わせて対応してきました。京都経済センター（京都市四条烏丸、2019年2月竣工）では京都府の北山地域のスギ材を利用したエステックウッドの外装材を納材し、京都のインバウンド消費を後押しできるような意匠性に富む施設作り・街づくりのお手伝いをさせて頂きました（下段左写真）。また、東京都立高校のプールフェンス改修工事では、対象となる試行設置3校（国立、井草、東大和）に対しエステックウッドを納材し、全国知事会で提言された【木塀の普及】に則り、国産木材の普及を図りました（下段中写真）。		
今後の展開 （現在から未来へ）	日本国内のみならず、日本のスギ、ヒノキ、マツを原料としたエステックウッドを海外へ輸出し、日本独自技術の熱処理木材を世界に広めたい。2018年に台湾で利用実績ができた（下段右写真）。日本産木材の更なる普及に貢献したい。海外展開での課題は当該国での施工実績がまだ少ないこと。		
取組の実績	海外展示会でのエステックウッド出展回数 2回（2018年台湾、2019年シンガポール、2019.9月時点）、海外へのエステックウッドPRのための渡航回数 5回（展示会を除く 2018.4～2019.9月時点）		
その他	東京都内の民間物件でエステックウッドのヒノキで外装ルーバーを検討しているお施主様、設計士、施工者を岐阜県内の山林に招き、伐採現場、製材現場をご視察頂いた。お施主様からは「天然木を利用するからには節がある方がより素材感が際立って良い」と天然木への理解を得ることができた。		
取組、製品等の 写真、図表等  写真 物件名 用途 樹種等	 <p>京都経済センター 外装ルーバー、軒天 京都産 スギ</p>	 <p>東京都立国立高校 フェンス 国産スギ</p>	 <p>台湾 高層マンション 門扉 日本産 スギ</p>

連絡先等 （公表可能な範囲でご記入下さい）	（住所） 〒104-8551 東京都中央区晴海3-3-3 （担当部署等） エコライフ事業部 （電話番号等） TEL: 03-3533-8211 FAX: 03-3533-8219 （URL） <a href="https://www.st-wood.jp/">https://www.st-wood.jp/</a>
--------------------------	--